

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	絵本をたのしむ秋のひとつ 【事業費予算 500 千円】
事業目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・長年愛され続けている絵本は、子どもと親をつなぐ一つのアイテムである。そこで人気の絵本作家を招聘し、絵本の成り立ちやエピソードを聞くことにより、さらなる絵本の魅力を身近に感じてもらう講演会を開催する。 ・講師の作品に関連したカルタやすごろく、絵本の読み聞かせなどで子どもたちに絵本の世界観を体験してもらうワークショップを開催する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>①講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師:さとう わきこ氏(絵本作家) ・テーマ:絵本を読もう～0歳から100歳になっても～ ・開催日、会場:平成26年9月23日(火・祝) 黒崎市民会館1階ホール ・来場者:208人 <p>※講演終了後サイン会を実施 ※講演会と同時間に保育(5人)・子どもの遊び場(15人)を開設</p> <p>②ワークショップ「ばばあちゃんのへや」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日、会場:平成26年9月23日(火・祝) 黒崎市民会館1階プレイルーム ・参加者:22人(3歳～9歳)
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価、事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>○地域課題の抽出とその解決策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化社会の中、次代を担う子どもたちの育成は大きな課題であり、その課題を解決する一つの手段が絵本の読み聞かせである。 ・坂井輪図書館が西区の中心館として平成26年8月にリニューアルオープンし、絵本などの蔵書の増加や「おはなしのへや」の設置など、絵本に親しむ環境が整ったことのPRも兼ね、絵本に関連した親子で楽しめる事業を図書館と共催で企画した。 <p>○評価(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しめる事業の企画は、自治協としては初めてのことであったが、講演会とワークショップに定員の約7割が参加するなど、区民から注目される事業だった。 ・坂井輪図書館と共催できたことは、今後の連携も含め子育て支援について充実した取組となった。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本作家による講演であったので、絵本をスクリーンに写すなど、もっと絵本を紹介できる内容にする必要があった。 ・1日で講演会、シンポジウム、展示、遊び場、などを実施したため、十分なスタッフの確保と配置が必要であった。 <p>○今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館、各種ボランティア、学生との連携について発展させる良いきっかけとなったので、今後も事業を企画する際に検討していきたい。
備考	